



田農Life

2026.8



農業クラブ意見発表大会 Ⅲ類 県大会最優秀

「一皿がつなぐ地域の絆 ～心を満たす温かな居場所を未来へ～」

3年 白柳 結愛(裾野西中出身)

こども食堂でのボランティア経験の学びや思いをまとめ、発表をしました。学校代表に選出されてから、最優秀を目指して主に2つの事にこだわって磨きをかけました。1つ目は文章です。聞き手により的確に伝わるよう、一つひとつの言葉の重みやテンポを見直しました。2つ目は発表の仕方です。家で何度も録音をし、修正を重ねました。感情が伝わるように表情に変化を持たせました。これらに加え、質疑応答の練習や、先生方からアドバイスを数多く頂きました。私が受賞できたのは、田方農業高校での日々の充実した学びと、先生方の手厚いサポートのおかげです。受賞した際は田農に入学してよかった!と心から思いました。8月末に関東大会に出場します。全国大会は大きな壁ですが、全力で頑張ります!



高校総体陸上競技 ハンマー投げ 県大会優勝・東海大会第8位

未経験からの躍進! ハンマー投げで挑んだ東海大会



3年 上野 海結

(長泉町立北中出身)

私は高校 1 年生の 2 月に陸上競技部に入部し、顧問の先生の勧めでハンマー投げを始めました。ご指導や仲間の支えの中で日々練習を重ねてきました。その結果、インターハイ県大会で優勝、さらに岐阜県で開催された東海大会では自己ベストとなる 44.37m で8位に入賞することができました。今までの努力が結果につながり、とても嬉しかったです。田農は、部活動への加入は任意ですが、他の学校にはない魅力的な部もたくさんあるし、何より、部活動は青春の象徴です。未経験の競技でも、自分の努力次第で高みを目指すことができます。ぜひ、田農に入学したら部活動に入って、新しい出会いや自分の可能性を広げて最高に楽しい高校生活を送ってほしいです!



野菜も自分も 一から始めて大きく成長! 田農で過ごす暑い日々

1 年 伊藤 湊都 (大仁中出身)

1 学期はエダマメやトウモロコシ、そしてスイカの栽培を行いました。スイカ栽培では、登校後にまず畑へ向かい、じっくり観察することから 1 日が始まります。天候に合わせた手入れは苦労の連続で、自然と向き合う厳しさを実感しました。それだけに、自分の手で大切に育てたスイカが丸々と大きく実を結んだときには、これまでにない大きな達成感と喜びを感じることができました。部活動はフェンシング部に入りました。ほぼ全員が初心者で同じスタートラインから始められるので、新しいことに挑戦したい人にもぴったりの部活です。仲間とともに一から成長できる最高の環境で、充実した高校生活を送っています!



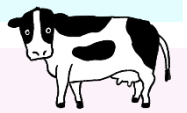
田農だから叶う夢! 大好きな動物と素敵な仲間に出会える毎日



1 年 関戸 華菜

(函南中出身)

私は将来、動物園の飼育員になるのが夢です。田農ならたくさんの実習を通して学びを深め、夢に一歩ずつ近づけるとして入学を決めました。いま所属している動物科学部では、他の高校では味わえない特別な経験がたくさんできます! 大好きな動物たちとじっくり向き合う毎日は刺激的で、本当にあっという間に時間が過ぎていきます。そして、田農のいちばんの魅力は「人」です! 面白くて親身になってくれる先生方や、ユニークで楽しいクラスメイトばかり。同じ夢や趣味を持つ仲間と楽しく高め合える環境は本当に最高です! ここでしか味わえない充実した高校生活が、将来飼育員として羽ばたくための大きな力になっています。



1 年生農業デビュー スイカの収穫! 学びずっしり!!



DENNO NEWS

諦めない心がつないだ奇跡! 3羽のコールダック誕生♡

動物科学部トリ組として、孵化に挑戦しました。失敗した卵は20個以上…ついに3月、ばんこ・ナッツ・おこげが誕生! 卵の中で亡くなった雛もたくさん見てきたため、新しい命に泣けてきました。私が付きっきりで孵化の介助をしたので



人に懐いて、ごはんのときは「お腹すいた!」とピーピー全力で伝えてきます。初めてのプールはおっかなびっくり。でも慣れたら小学生みたいにならずずっとプールで遊んでいます。今でもオヤツを見せると走り寄ってきて可愛いんです!

毎年大好評! 果実感たっぷりの手作り「田農いちごジャム」

田農のいちごジャムは、イチゴの果実を残したプレザーブスタイルで、イチゴの風味豊かな、トロリとした食感の、色鮮やかなジャムです。食品科学科の2年生が食品製造の授業で一生懸命製造しています。その後、ラッピングから販売までのすべて実習の一環として、生徒が直接田農マーケットや田農祭等で販売しており、毎年たくさんの方々から好評をいただいています! ぜひ一度ご賞味ください!!



【9/5・6 限定販売】

スーパーカダイケとの熱い共同開発プロジェクト進行中!

「スーパーカダイケ×3年フードコース」の熱い共同開発プロジェクトが進行中! 9月5・6日の2日間限定で店頭(三島市内の店舗予定)にお目見えます!



イメージ写真

地元の魅力を詰め込んだ「丹那牛乳を使った牛乳ピラフ」と「戸田塩を使ったレモンチキングリル」の特製プレートをはじめ、「黒はんぺんコロッケ」や「酒粕香るわさびタルタル」など、アイデアあふれる逸品をただいま最終調整中! メンバーのこだわりが詰まった特別な味を、どうぞご期待ください!



田農生 150 人に聞きました!

Q1. スバリ! 田農の生活は楽しい?



Q2. 入学前って不安だった? 入ってみてどうだった?

- ・友達ができるか心配だった。けど、実習など協力する場面が多くあり、**すぐに友達**ができた!
- ・農業の知識が全くなくて不安だったけど、**みんな同じスタート**だから大丈夫だった。

Q3. 田農の普通教科の授業ってどんな感じ?

- ・進むペースがゆっくりなので、授業を真面目に受ければ、ついていけなくなる心配はなし!
- ・テストも、勉強した分だけ、しっかり点数に返ってくるのが魅力! **中学の時よりも自信**を持って楽しく学んでいます。

Q4. 『田農の専門科目の魅力』って?

- ・自分が興味のある分野だから自然と身につくし、日々の授業を通して「**将来の夢**」が見つかった!
- ・自分で一から作った**美味しいご飯やお菓子**を食べたり家庭に持ち帰って**喜んでもらえたり**することです!
- ・普通科高校じゃ絶対に経験できない内容がいっぱい!

Q5. 農業高校って地味じゃない…?

- ・愛情込めて育てた野菜をみんなで収穫して、その場でおいしく食べる瞬間は、本当に**最高の思い出**になる!
- ・農業って幅広い! 学べば学ぶほど楽しい!
- ・農業だけでなく色んな分野への就職・進学ができる!!

Q6. 田農生が勧める校内の映えスポットを教えて!



黄金色のイチョウ!



ハウス越しの夕焼け!



牛たちのお尻♡